

NPO法人 ナルク (NALC) 埼玉西

さいさい
彩 西

— 第 256 号 —

【発行】NPO(特定非営利活動)法人

ナルク(NALC)埼玉西

【事務局】〒359-1106

所沢市東狭山ヶ丘 1-45-17

田淵頼孝(代表)方

Tel 04-2926-9787

email tabutuchiyoritaka@gmail.com

♪ 設立 25 周年に向けて～

ナルク埼玉西拠点の定時総会が盛会裏に開催されました

6 月 15 日 (日) に新所沢公民館で、NPO 法人ナルク埼玉西拠点の第 24 回定時総会が開催されました。当日は前日からの雨も上がり、晴天に恵まれての開催となりました。

定時総会は、大林事務局長の司会進行で始まり、議長には満場一致で税所運営委員が選出されての進行となりました。最初に当日の受付を担当した増田運営委員から出席報告 (会員 46 名中総会出席者は 30 名 (内 19 名は委任状)) があり、総会成立の有効性の確認が行われ、冒頭には手術からの退院まもない田淵代表の挨拶に続き、議案書の説明に入りました。引き続いて各議案の審議に入り、【第 1 号議案】2024 年度活動報告および財務報告、【第 2 号議案】2025 年度事業計画案および収支予算案とも全員の賛成を得て可決成立しました。最後に閉会の挨拶と激励の言葉を飯田顧問からいただき、無事閉会されました。来年度は埼玉西拠点が設立され 25 年目を迎えます。節目にふさわしい年を迎えられるよう全員で誓い合って閉会となりました。

総会の終了後には可児会員から要介護状態になる前に知っておきたい介護保険の仕組みと、利用上の注意について有意義な解説の後、続いて、所沢健康体操クラブでボランティア 10 人ほどの指導で、声、身体、脳を使った健康体操の指導をいただきました。ボランティアの皆さんありがとうございました。



講師の説明に聞いている参加者



講師の動きにあわせて体験します。

令和6年度版高齢社会白書をひもとく 〈上〉

今、私たちは“超少子化・超高齢社会”に生きています

～65歳以上人口は3623万人、高齢化率29.1%。世界トップの高さ～

日本社会の実像を令和6年度版高齢社会白書から眺めてみますと、今、私たちはどのような社会に生きているのか、数値をもとにその現実を目をやると、愕然とした現実が目の前に突き付けられていることを知らされます。

まず、日本の人口です。令和5年10月時点の総人口は1億2435万人です。このうち65歳以上の高齢者は3623万人で、高齢化率は29.1%。実に10人に3人近くが高齢者なのです。

74歳までの前期高齢者1615万人 75歳以降の後期高齢者2008万人

高齢者3623万人を男女別にみますと、男性が1574万人、女性が2051万人。このうち65歳から74歳の前期高齢者は、1615万人(男子773万人、女性847万人)、75歳以上の後期高齢者は2008万人(男性799万人、女性1209万人)です。

高齢化率、昭和25年当時5%弱、同43年7%、平成6年14%急上昇

高齢化率は、昭和25年当時5%に達していなかったのですが、同43年に7%の高齢社会に、平成6年14%に達し、今日では29.1%。高齢化への歩みを世界各国別にみますと、高齢化7%から14%に至る経過では、フランスが115年かかっていますが、日本では24年という短期間で高齢化への歩みをみせています。スエーデンで85年、アメリカ72年、イギリス46年、ドイツ40年をかけて高齢化していますが、日本が如何に速いスピードで高齢化への歩みをみせているかが分かります。日本では昭和55年頃までは3世代世帯がもっとも多かったが、今日では老夫婦のみと1人世帯がそれぞれ30%程度に、様変わりだということです。令和6年版高齢社会白書をよみとく 中・下は次号、次々号で

「世界で最も貧しい大統領」南米ウルグアイ元大統領ホセ・ムカヒさんが5月13日に逝った。89歳だった。

【彼の残した名言】

- ☆ 「私は質素なだけで、貧しくはない」
- ☆ 「貧しさとは、生きていく上での選択肢を奪われることだ」
- ☆ 「貧乏な人とは、少ししか持っていない人ではなく、無限の欲があり、いくらあっても満足しない人のことだ」
- ☆ 「人は独りで生きていけない。恋人や家族、友人と過ごす時間こそが、生きるということなんだ。」